



第 17 回（2014 年度）通常総会・地域シンポジウムを開催

平成 26 年 5 月 31 日

第 17 回（2014 年度）通常総会・地域シンポジウムを、平成 26 年 5 月 31 日に滋賀県立大学にて開催しました。午前 10 時より、エクスカッション（長浜市早崎）、正午よりポスターセッション、午後 14 時より通常総会と地域シンポジウム（一般公開）、夕方には交流会が開かれました。地域シンポジウムは、公益社団法人土木学会が共催となり CPD プログラムの認定を受けました。

エクスカッションは「早崎内湖再生事業の視察」をテーマに開催されました。視察においては、



地域シンポジウムの様子

倉橋義廣氏（早崎ビオトープ ネットワーキング代表）によるガイドのもとで、内湖の現状と課題について解説をいただきました。

地域シンポジウムは、「持続可能な琵琶湖流域のマネジメント」をテーマとし、6 名の方々（基調講演者およびコーディネーターを含む）で活発な議論が交わされました。今回のテーマに掲げられた琵琶湖は 1980 年代はじめに湖水の富栄養化が顕著に進んだ湖です。こうした背景の下で、行政、市民、事業者が力を合わせて、下水道整備、リン合成洗剤追放、事業所排水削減対策等に取り組み、人為起源の汚濁負荷の削減を実現してきました。その中で、琵琶湖への県民の関心が高まり、琵琶湖を県民の共有財産として守り育てようという気運が高まってきた歴史があります。最近、気候変動が大きな問題となっている中で、治水を流域単位で考えることが、世界的にも重要になってきています。そのような中で琵琶湖では率先して流域治水を具体化する動きが出てきており、さらに、琵琶湖の流域を支えてきた内湖の再生についても前に進める動きが出てきています。今回のシンポジウムでは、こうした動きを踏まえながら、持続可能な流域管理について議論を深めることを目的としました。

冒頭、辻光浩氏（滋賀県土木交通部流域政策局流域治水政策室主幹）より、「滋賀の流域治水の考え方」、続いて井狩康一氏（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課主幹）より、「内湖再生への課題」をそれぞれ基調講演として、ご教示いただきました。

まず、辻氏からは、流域治水の中でも、水害から命を守る観点からの政策立案の重要性、さらには滋賀県において本年（2014 年 3 月）に成立した流域治水条例の概要とその考え方について丁寧に解説をいただきました。また続いて講演いただいた井狩氏からは、ご専門である農業土木の観点から、滋賀県内で行われてきた干拓事業の歴史的背景、そして内湖再生に至った課題意識、さらには早崎内湖で実施されているプロジェクトの現状について、豊富な資料に基づきながらご解説いただきました。

こうした御二人からの基調講演を踏まえ、続いて、パネラーとして 4 名（うち 1 名はコーディネーター）の方々にもご参画いただきながら、パネルディスカッションを行いました。

最初に、ビクター・ムハンディキ（Victor Muhandiki）氏（名古屋大学大学院リーディング大学院推進機構教授）からはアフリカ最大の湖であるビクトリア湖を事例として、統合的流域管理

の重要性をご説明いただきました。莊林幹太郎氏（学習院女子大学国際文化交流学部教授）からは、農地と流域にかかわる関係性をどのようにマネジメントしていくべきか、おもに日本とEUにおける環境支払制度の現状についてご解説いただきました。西野麻知子氏（びわこ成蹊スポーツ大学教授）は、琵琶湖を大湖沼としてひとまとめに議論するのではなく、内湖という氾濫原の機能を持った小湖沼も含めた視点での生物多様性のあり方や流域管理を議論することの重要性をご指摘いただきました。

このように地域シンポジウムでは、琵琶湖の流域マネジメントを切り口としながらも、生物多様性や大規模災害など、グローバルな視座に立ったディスカッションがなされ、まさに本学会が志向する「環境共生」につながるような視点を参加者一同（延べ52名）が共有する機会を得ることができました。



ポスターセッションの様子

ポスターセッションでは、7編の発表があり、広く有意義な研究討議が実施されました。厳選な審査の下、ポスター優秀発表賞は、第17回学術大会で授与されます。

大変有意義なご講演・発表、様々な観点からの質疑が活発に行われ、主催させていただいた側として、ご参加された方々に今後の研究・取り組みに対する何らかの御示唆を少しでも得ていただけたのではないかと確信しています。関係各位に心方感謝申し上げる次第です。

実行委員長・学会理事 仁連孝昭
 実行副委員 萩原 和

第17回（2014年度）通常総会・地域シンポジウムのプログラム

▶ タイムテーブル

行事	時間	内容	場所
エクスカーション <60分>	10:00 12:00	「早崎内湖再生事業の視察（長浜市）」 （希望者のみ）	集合場所は、 米原駅東口 （10:00）
ポスターセッション <120分>	12:00 14:00	（会員の皆様の研究成果をご覧ください）	交流センター ホワイエ
2014年度 通常総会 <45分>	14:00 15:00	（全員お集りください）	交流センター 1F研修室
地域シンポジウム <150分>	15:00 17:20	基調講演 パネルディスカッション ポスター優秀発表賞表彰	交流センター 1F研修室
交流会 <120分>	17:30 19:30	意見交換・交流会 （会費：2,000円／当日支払）	看護食堂（交 流センターの 隣の棟の1F）